

satokai-farm おれぜんつ☆=

ジ〜ン (zine) な店 (shop)

プロフィール~~~~~



miyuwaki

21歳大学生。ZINEを作ったり、街にポケモンパンのシールを隠したりしています。

https://www.instagram.com/_04191773/

ジ~~~~~ン

- ・「喫茶店の水はまずいけどかわいい」
- ・「フリーマーケット」
- ・「ふろく10」
- ・「絶対不採用2023」

インタビュー~~~~~

—「喫茶店の水はまずいけどかわいい」ってどんなZINE？

喫茶店の水を集めた写真集。なんで水なのかっていうと、喫茶店で絶対出てくるしビジュアル的にも透明だし、背景に溶け込んでいるものだから。水を通して喫茶店をみてみたら何か伝わるかなと思って。あと、純粹にかわいい。愛おしさを感じるからまとめた。

喫茶店にハマりしたのは高校の時で、東京23区内で200以上は行ってるかな。当時好きだったラーメンズ小林さんのブログに「僕は喫茶魔です」って書いてあって、私も行こうと思ったのがきっかけ。でも当時は何に突き動かされて通っていたのかはわからない（笑）。自分にとって（喫茶店は）

全く知らない世界だったからかも。新しい扉を開ける感覚？とにかく冒険だった。その時はただただ行っているだけだったんだけど、2022年から自分のインスタに喫茶録をアップし始めて、そのアーカイブを使ったZINEも作り始めた。それをきっかけに今アルバイトしてる[Fashionsnapでの連載](#)も決まった。連載では食べログの評価が3.3以下でインスタでも紹介されていないようなお店をあえてピックアップしてる。まだ知られてない、かつ何かポイントがある、みたいな。喫茶店を好きな理由は、その街が凝縮されているところかな。そこに住んでいる人が反映されていると思う。お店自体の話でいうと、うーん。1個のものさしでは測れないけど、照明は大事だなと思う。落ち着く喫茶店は照明の暗さがちょうど良い。

—「ふろく10」ってどんなZINE？

自粛期間中に暇すぎて作り始めたシリーズ。「こんなの今やっているよ」っていう自分のニュースを誰かに紹介したくて。具体的には、この芸人さんがyoutube始めた！とか、好きなお店の情報とか。あと布施琳太郎さんが自粛期間中に始めた「隔離式濃厚接触室」っていうオンライン展示空間？の企画がすごい面白かったから伝えたいなと思ったのもきっかけかな。なんだかんだ続いていて、今10号目。11号も早く作りたい。新聞だったり変な製本だったり、大きさ変えたり、毎号ZINEの形を変えているのに特に理由はなくて、単純に楽しいから。あと自分が飽きないため。「ふろく」っていう名前の由来は、内容に自信がないから本自体じゃなくて付録がメインのZINEを作ろうって思ったから。付録がメインで内容がオマケ、だったらハードル低く作れるかなと。第1号はそれで作ったんだけど、第2号以降は付録をつけたりつけなかったりで、今はコンセプトは失われて名前だけが残った感じかな（笑）

—「フリーマーケット」ってどんなZINE？

大井競馬場で毎週末やってるフリマを舞台にしたZINE。「途中でやめる」の山下さんのメルマガをみて行ってみたらヤバかったので、ZINEにしたいなと思った。次の週くらいにカメラを持ってもう一回行って、すぐ作り始めた。

—「絶対不採用2023」ってどんなZINE？

就活をテーマにしたZINE。現在（2022年6月14日）はまだ制作途中だけど、タイトルは絶対これにする。今4年生で一応就活してるんだけど、やっていて明らかに自分に向いてないし、なんかもう怒りしか湧かなくて。嘘つき大会だし、繕うのが上手い人が勝つ。基準もめちゃくちゃ相対的だし、そもそもスーツ着たくないし。とにかくその気持ちをZINEにしようと思った。あと、就活のベストセラー本で「絶対内定」っていう本があって、就活始めるときにアルバイト先の上司に勧められて読んだんだけどそれが気持ち悪すぎて（もちろん上司は、親心で勧めてくれたんだけどね）。「夢を持て！」みたいな。自己啓発本だね。確かに就活の戦略的なことが書かれてはいて、「これをやればいいのか」とは思ったけど。その嫌悪感がずっと残っていて、じゃあ私は自分の体験をもとに「落ちる方法」をZINEにしてみようと思ったんだよね。

—ZINEのどんなところが好き？

中身と形のどちらにも制約がないところ。なんでもよくて、全部1人でできる。本の形じゃなくても「ZINEって言っちゃえばZINE！」みたいなところもあるし。ウェブとかインスタだけじゃなくてわざわざZINEを作るのは、単純に手を動かして何かを作ることが好きだからだと思う。あんまり自信ないからお店に置いてもらったりはしてないけど、イベントとかに誘ってもらえたら嬉しい。呼んでくれたらどこでも行きます！

